

2023年2月3日(金)

中学入試、真っ只中

節分の 宵の小門を くぐりけり

杉田 久女

粘土細工で小さな節分飾りを作ってみました。



ここ数年になく、暖かく穏やかな天候に恵まれ、中学校入学試験の前半戦の3回（1回目:2教科・4教科、2日目:2教科、3回目:適性型）を無事に終わることができました。ここまでのところトータルでは、一昨年を少し超える受験生に挑戦していただくことができました。感謝申し上げます。

とは言え、入試ですから可否の判定が出されます。新型コロナウイルス感染症に加え、インフルエンザ流行という制限された条件の中、受験に挑まれた皆様、本当にお疲れ様でした。皆さんが果敢に挑戦された学びへの努力と意欲にエールを送ります。ここまでの努力は、皆さんのこれからの生活の中で大いに役立つものと信じています。同時に、共に学ぶ仲間としての使命感と責任の大きさに身が引き締まる思いでいっぱいです。個人としての成長だけでなく、同じ学年・同期としての出会いを大切に、4月から始まる聖ヶ丘での新たな学びに大いに期待して欲しいと願っています。皆さんのご期待に応えられるよう、教職員・在校生一丸となって、しなやかに変化しつつ更なる教育活動の充実をはかっていきたいと考えています。

また、今日の午後から中学校入試の後半戦、高校入試(2月12日)と続きます。ぜひ、落ち着いて最後まで諦めず粘り抜いてください。気持ちを引き締めて、さらなる受験に挑む皆さんに「合格」の二文字が届きますよう、大なるエールを送ります。そして、入学式でお会いしましょう。明日は立春。春よこい！

校長 石飛 一吉